

2020年  
OFA 沖縄県U-10少年サッカー大会  
(新報児童オリンピック代替大会)  
【 大会要項 】

- 1 主 旨 沖縄県で学ぶ児童の健やかな成長を願い、各種スポーツ活動を通じて、児童の健全なる心身発達とスポーツの普及発展に寄与するものとする。  
また、大会を通しサッカー競技の底辺の拡充を図るものとする。
- 2 主 催 (一社)沖縄県サッカー協会
- 3 主 管 (一社)沖縄県サッカー協会ジュニア委員会
- 4 表 彰 各ブロックの優勝(2チーム)、準優勝(2チーム)を表彰する。
- 5 大会 期 日 地区大会：2020年7月26日(日)迄に各地区代表選出  
中央大会：2021年3月6日(土)7日(日)13日(土)14日(日)
- 6 大会 会 場 沖縄県総合運動公園蹴球場・与那城多種目球技場・西原町民陸上競技場・金武町フットボールセンター
- 7 参 加 資 格 2020年度に日本サッカー協会第4種、登録されたチームで、傷害保険に加入し  
小学校4年生以下の児童で編成されたチーム
- 8 競 技 規 則 ① 2020年度(公財)日本サッカー協会の競技規則(JFA8人制サッカー競技規則)による。  
但し細則については、ジュニア用として大会規定を定める。決定はジュニア委員会の内容による。  
② チーム構成は監督1名、コーチ2名、選手20名以内とする。交代はJFA8人制競技規則に準じる。  
GKの交代は、ボールがアウトオブプレーになった時、主審に通知し、主審の許可を得て交代を行う。  
※選手の交代はフィールドプレイヤー・ゴールキーパーとも交代ゾーンから交代する。  
③ エントリー表は、会場入場時に本部へ提出し、選手は10分前までにコート前に集合すること。  
※試合開始時間、及び試合中において、選手が6人未満になった場合は没収試合とし0-5負けとする。  
④ フィールドサイズ：「縦68m・横50m」とする。  
ペナルティエリア：12m、ゴールエリア：4m、センターサークル：半径7m  
ペナルティマーク：8m、ペナルティアーチ：半径7m、コーナーアーチ：1m  
ゴールの大きさ：ゴールの内のり縦2.15m×5m(少年用)、丸型、角型、簡易用ゴールも可とする。
- 9 試 合 方 法 ① 予選ラウンド：出場 48 チームのうち、宮古・八重山地区代表4チームを除く44チームを4チームごとの11グループに分けリーグ戦を行う。宮古、八重山地区については、決勝ラウンドよりの参加とする。  
各チーム2試合を行う。リーグ戦総当たりとしない。  
同地区出場チーム同士は、同グループでは対戦しない。48チームの地区ごとの内訳は以下の通りとする。  
「島尻 9・那覇 11・宜野湾市 4・沖縄市 5・北中頭 7・北部 4・浦添 4・宮古 2・石垣 2」  
② 予選ラウンドにおける順位の方法は、勝利 3 点、PK勝利 2 点、PK敗戦 1 点、敗戦 0 点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。  
1. 全試合の得失点差(総得点-総失点)  
2. 全試合の総得点  
3. 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)  
4. 1~3の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。  
(抽選は大会2日目の対戦直後に会場本部にて行う。)  
③ また、予選ラウンドの各グループ 2 位チームのうち、決勝ラウンドに進出する 1 チームは、以下の順序により決定する。  
1. グループ内での勝点合計  
2. グループ内での得失点差  
3. グループ内での総得点数  
4. 1~3の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。  
(抽選は大会2日目の全日程終了後に会場本部にて行う。)

- ④ 決勝ラウンド:予選ラウンド各グループ1位チーム及び各グループ2位チームの上位1チーム、宮古地区2チーム、八重山地区2チーム、計16チームが事前に決定された2ブロックに8チームずつ分かれ、ノックアウト方式にて対戦する。  
各ブロックの決勝戦は行わず、各ブロック優勝2チーム、準優勝2チームとする。  
なお、予選ラウンド同グループ同士は決勝ラウンド1回戦では対戦しない。  
(3)で決定された1チームがグループ1または2のチームの場合、決勝ラウンドの組み合わせを変更し、3グループ1位と、敗者復活枠を入れ替える。この場合、決勝ラウンド1回戦にて、2グループ1位と3グループ1位の対戦、また、敗者復活枠と4グループ1位が対戦する。  
決勝ラウンド1回戦で敗退したチームは、大会4日目にフレンドリーマッチ1試合を実施する。  
(予選ラウンド敗退チームのフレンドリーマッチは実施しない。)

- ⑤ 試合時間 (15分-5分-15分)  
勝敗が決定しない場合は、P・K方式(3名)を採用する。  
PK方式で両チームの得点と同じ場合は、サドンデスで交互に順序を変えることなく、キックは続けられる。(8人制競技規則8ページを採用)
- ⑥ フリーキック : 相手競技者は7m以上ボールから離れる。
- ⑦ キックオフ : キックオフから直接相手のゴールに入った場合は、相手にゴールキックが与えられる。
- ⑧ コーナーキック : ボールがインプレーになるまで、相手競技者は7m以上ボールから離れる。
- ⑨ ボール(試合球)は4号球とする。

- 10 審判 ① 審判は帯同審判制を採用する。参加チームは審判員(有資格者)2名を帯同すること。  
※有資格の3級・4級を問いませんが4級審判員は経験豊富な方をお願いいたします。
- ② 審判を行う者は、審判証の提示及び審判着の着用を義務づける。  
(審判証には必ず写真を登録すること)
- ③ 決勝トーナメント2回戦(優勝決定戦)の審判(主審、第4審)は本部にて行います(副審は帯同審判で実施)。
- ④ 審判は、試合開始15分前までに審判ミーティングを実施すること。  
(当該審判間の合意により、審判ミーティングの実施時間は調整可能とします。)
- ⑤ 審判は、3人制を採用する。第4審判員を1名をおく。
- ⑥ 審判は県総合運動公園会場を除き、アップシューズを着用すること。

11 地区大会 地区予選は各地区単位で行い、代表を2020年7月26日(日) 午後6時までに各地区一括FAX又はE-mailにて下記へ報告すること。

報告先 (一社)沖縄県サッカー協会

FAX : 098-996-4733 E-mail : fa-okinawa@jfa.or.jp

沖縄市地区担当:安慶名 盛光 携帯090-3795-6685

PCアドレス : fcspx768@yahoo.co.jp 携帯アドレス:mi-bo-agera@ezweb.ne.jp

12 参加料 1万円を3月3日(水)までに所定の振込用紙で振り込むこと。

13 監督会議 2021年3月3日(水) 19:30~ web会議とする。

PDF送付:振込用紙写し、大会登録票、ユニホーム届出用紙(2月28日までに送付)

- 14 ユニフォーム ① 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。(ビブス可)  
※ビブス着用時、ユニフォームの背番号は選手固有の登録番号にしてください。
- ② 正・副の2色については明確に異なる色とする。(通常、審判が着用する黒色、紺色等は認められない。)
- ③ ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本大会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- ④ 選手番号は選手固有の番号をシャツの全面及び背面に付し、判別の明確な色彩及びサイズであること。  
また、台地に貼り付けた番号についてはシャツにしっかりと縫いつけ、はがれないようにすること。
- ⑤ 広告の入ったユニフォームの着用は認めない。しかし、所定の手続きを完了した物についてはその限りでない。又、各国代表レプリカユニホームを着用する場合も代表エンブレム(マーク)が入ってる場合も同じである。
- ⑥ ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。

- ⑦ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しづらいと判断した時は両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑧ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せに決定することができる。
- ⑨ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑩ アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。  
(通常、審判が着用する黒色、紺色は認められない)
- ⑪ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑫ 試合後にペナルティーマークからのキックにより勝者を決定する場合のユニフォームは以下の通りとする。

《試合中のフィールドプレーヤーがゴールキーパーを行う場合》

ゴールキーパーとなる選手は、選手固有の番号を付けた、サブユニフォーム

(試合で使用していないユニフォーム)の上着のみ着用して出場することができる。

選手固有の番号を付けたゴールキーパーユニフォームを着用する場合においても、

上着のみ着用して出場することができる。

《試合中のゴールキーパーがフィールドプレーヤーを行う場合》

ゴールキーパーユニフォームのまま出場することができる。

(フィールドプレーヤーユニフォームを着用する必要はない)

- 15 ベンチ
- ① ベンチ(エリア)には、チーム関係者(監督・コーチ・登録選手)以外は入れない。ベンチ入りしているエントリ選手は、フィールドでプレーしている色彩と異なるビブスやジャージ等を着用すること。
  - ② チーム関係者以外(保護者・登録外選手・応援団)はベンチ(エリア)外で大会本部の定めた場所、若しくは試合進行の妨げにならない場所で観戦すること。(スタンド)
  - ③ 試合終了後は速やかにベンチ(エリア)を空けること。

- 16 懲罰規定
- ① 次の選手は、次試合(1試合)を出場停止とする。

- ・同一試合で警告を2度受けた選手及び退場処分を受けた選手。

- ・本大会累積警告が2枚の選手。

- ② レッドカードでの退場選手に関して、悪質な違反の場合は大会規律委員会にて裁定する。  
大会規律委員会はジュニア委員長、ジュニア副委員長、ジュニア委員会審判部長、本大会責任者  
会場責任者

- 17 その他
- ① 天災(強風、大雨、雷雨等)により、試合続行が不可能と判断された場合は中断し、続行については大会本部(会場責任者)、審判、MC(マッチコミッショナー)と協議して決定する。

- ② ケガについては各チームにて応急処置を行う。

《沖縄県総合運動公園蹴球場》

中部徳洲会病院098-932-1110代表番号098-923-1091

県立中部病院 098-973-4111(代)

《与那城多種目球技場》

県立中部病院 098-973-4111(代)

《西原町陸上競技場》

琉球大学病院 098-895-3331(代)

《金武町フットボールセンター》

県立中部病院 098-973-4111(代)

- ③ 傷害保険については、各チームで加入すること。
- ④ 使用する施設・設備を大切にし、マナーを厳守すること。
- ⑤ 飲水タイム及びクーリングブレイクについては、大会当日の天候により本部の指示により行う。
- ⑥ **開会式:** 行わない。
- ⑦ **閉会式:** 各ブロック優勝決定戦後速やかに行う(準優勝チームも参加)。

優勝決定戦後、優勝、準優勝チームの代表選手1名は本部前に集合すること。

(全チーム集合しての閉会式は行わない。)

大会当日、台風及び雷雨などの場合、各地区中央委員から連絡を入れます。